

大名美恵子です

東海村村松 2401-2 電話・fax 284-0761

携帯電話 090-3961-8578

E-mail toukai@oona-mieko.info

今議会に「東海村土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部改正(案)」、及び「東海村営土地改良事業の施行(案)」の議案が提出されていますか？



(村の説明から概略引用)

国営那珂川沿岸農業水利事業の完了後

1992年(平成4年)度から始まった「国営那珂川沿岸農業水利事業」は、2026年(令和8年)度に完了予定です。その後は国営造成施設の管理が地元を引き継がれることになっており、関係する8市町村(水戸市・ひたちなか市・常陸大宮市・那珂市・茨城町・大洗町・城里町・東海村)が共同で管理するため、国の補助を受け、県または市町村が国営造成施設の管理を行う「基幹水利施設管理事業」を導入し、地元負担の軽減を図る。

導入に伴い、8市町村における土地改良事業の賦課金を、市町村が徴収するためには条例が必要。今回の条例改正では、本来市町村が受益者から賦課金を徴収するところ、土地改良区(今回は那珂川沿岸土地改良区)から徴収することができる旨、明文化する。

地元(受益者)負担100%のところ、国30%、県30%、市町村20%を補助することができ、地元(受益者)負担を20%に抑えることができる。

■水利事業の目的(抜粋) Ⅱ関東農政局
農家の高齢化や米価の低迷など、農業を取り巻く環境は年々厳しさを増している。地域の農業を活性化するために那珂川からの安定的な農業用水の供給を確保することは重要。効率的な農業経営を実現するためには生産基盤の整備が欠かせない。
御前山ダムや揚水機場を新設し周辺地域に那珂川の水を供給すると共に、老朽化した農業水利施設の改修を行い、那珂川沿岸地域が一体的に農業用水の管理を行い安定的な水供給を行う。

■基幹水利施設

那珂川揚水機場、小場江頭首工、下江戸揚水機場、渡里揚水機場、大杉山揚水機場

※お願い 上記議案に対するみなさまのご意見をお願いします。



11月16日 村長室にて

24年度村予算要望書提出

日本共産党東海村委員会は、山田村長と伴教育長にそれぞれ、24年度予算要望を行いました。「加齢性難聴の補聴器購入費への助成」や、子育て支援3つのゼロ実現のために、保育所「保育料の完全無償化」や「学校給食費の無償化」、「東海第二原発の再稼働は認めない事」などを求めました。

村長は、「保育料の無償化は考えていきたい」と述べました。